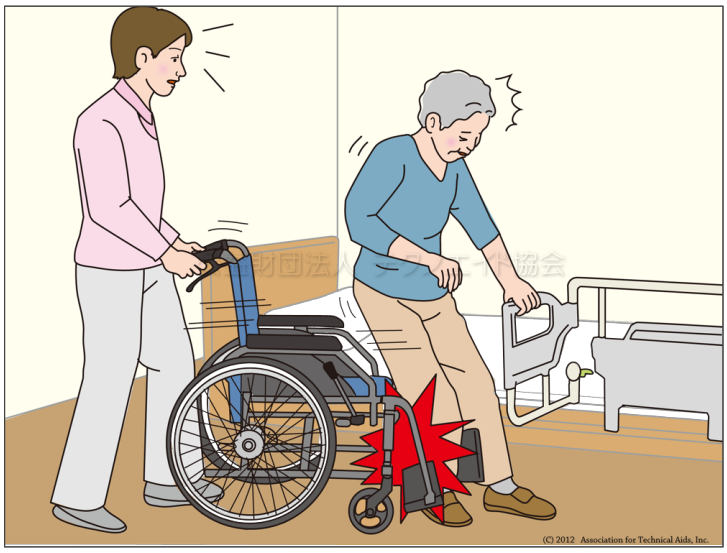
Case：7

ベッドへの移乗時、車いすのフットサポートに足が接触し、ケガをしそうになる

場面の説明

介助者が車いすを引いた際、フットサポートが利用者の足にあたってしまった



利用シーン	移乗
主な利用場所	寝室
介護保険の種目	車いす
分類コード (CCTA95)	122103 (介助用車いす)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

慌てて車いすを引き抜こうとするときに起こりやすい事例です。このような移乗方法のときは、利用者の足とフットサポートが接触していることが多くありますので、足に傷をつけないよう注意し、慌てずにゆっくりと車いすを操作することを習慣にしてください。素早くやらないと本人が転倒してしまうようでは、この移乗方法自体が適切ではないと考えられます。また、夜間の介助のときのように薄暗い場所や狭い場所は特に注意が必要です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：利用者の足元を確認せず車いすを移動させた
人：あわてていて手早く終了させることだけを考えていた
環境：利用者の足元が見えづらい

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2025 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：7

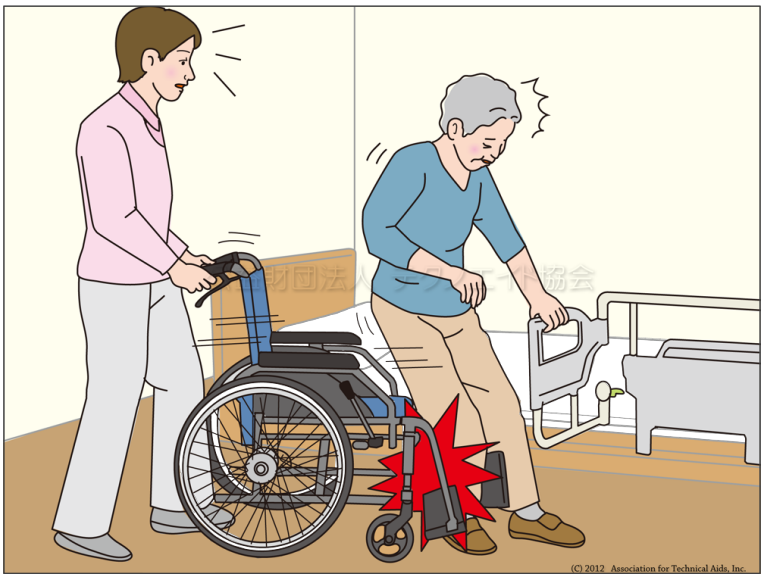
ベッドへの移乗時、車いすのフットサポートに足が接触し、ケガをしそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

介助者が車いすを引いた際、フットサポートが利用者の足にあたってしまった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2025 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.